

# 第13回 檜原市総合政策審議会

日時：令和5年8月9日（水）午後1時30分～

場所：Web会議

## 出席者

- 委員：久会長、東委員、大城委員、奥村委員、桐山委員、清水委員、玉井委員、中上委員、中村委員、前川委員、榊谷委員、三浦委員、山本委員
- 事務局：亀田市長、松南副市長、吉田教育長、山風呂理事、戸田企画戦略部長、加護財務部長、若森企画戦略部副部長、芦高財務部副部長、清水企画政策課長、伊藤財政課長、山本企画政策課長補佐、谷本企画政策課長補佐、友井統括調整員、松井主査、中尾主査

## 1. 開会

## 2. 市長挨拶

亀田市長より挨拶。

## 3. 議事

令和4年度檜原市第4次総合計画前期基本計画進行管理及び第2期檜原市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証報告書(案)について

### 事務局

それではただいまから議事に入ります。ここからは会長に進行をお願いしたいと思います。久会長よろしくお願いいたします。

### 久会長

それでは私の方で議事を進めてまいりたいと思います。オンラインでの開催ということで、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

それでは、まず一つ目の議事に入りたいと思います。「令和4年度檜原市第4次総合計画前期基本計画進行管理及び第2期檜原市まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証報告書(案)について」でございます。先程市長のご挨拶にもありましたが、委員の皆さんには各評価部会に分かれて施策評価をご議論いただきました。その取りまとめの確認を本日させていただければと思います。まずは、事務局の方からご説明をお願いします。

### 事務局

(資料説明)

## 久会長

ありがとうございました。質疑応答に移りたいのですが、2段階に分けて行いたいと思います。本日の一番の目的は、今お示しいただいている報告書(案)の記載内容がこれでよいかというご確認でございますので、まずはこの記載内容を変更する必要があるのかどうかということで議論させていただければと思います。また総合戦略の方で、各委員の評価は1週間程度変更することができるので、そこは除いて、その他の記載内容の変更があるか確認したいと思います。それが終わりましたら、次年度に向けての審議会の進め方等のご要望がありましたら、お伺いしたいと思います。

そういうことで、今お示しいただいている報告書案の記載内容について、ご質問・ご意見いただければと思います。いかがでしょうか。はい、清水委員お願いします。

## 清水委員

よろしく申し上げます。総合戦略の方で、重点施策4の奈良県立医科大学と連携したまちづくりについてです。新型コロナウイルス感染症の影響もあって、健康教室の参加人数等の KPI が未達成となっており、委員の皆さんも評価が難しかったと思います。その中で、「奈良県立医科大学附属病院南側地区のまちづくりに関する連携協定」を締結されたとのことで、重点施策1の橿原キャンパスタウン構想と重なるところはあるのですが、全体的に1歩前進したということであり、今後の健康づくり等のソフト面での連携も進むことを期待して、着実に進捗しているという評価をさせていただきました。評価の変更というわけではありませんが、評価の考え方を述べさせていただきました。

## 久会長

ありがとうございました。他にございますでしょうか。はい、奥村委員お願いします。

## 奥村委員

記載の取りまとめ、ありがとうございます。1点だけあります。15交通の施策評価シートの総合政策審議会からの提言等についてです。シートの左下の箇所は、私の評価部会での発言を記載していただいていると認識していますが、意図が異なっているので、記載内容の変更をお願いしたいです。交通の長期的なビジョンを策定することと駅への乗り入れを制限することを記載していただいているのですが、前者は長期的なビジョンから逆算して施策を考えているかということ、後者は市民への公共交通機関の利用の周知・啓発よりも適切な手段があるのではないかということです。趣旨も踏まえて記載内容を変更していただければと思います。以上です。

## 久会長

ありがとうございました。記載内容の変更になりますので、まず事務局の方で記載内容を修正していただき、私と奥村委員に確認していただいた後に、委員の皆さんに報告させていただきたいと思います。

他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、記載内容の修正が1点ありましたので、事務局で記載内容を修正していただき、私と奥村委員で確認した後に、皆さんに最終報告させていただきます。その後に、市長に答申としてお渡ししたいと思います。よろしく申し上げます。

次年度に向けて、今年度気づいたことをご要望等がございますでしょうか。はい、清水委員お願いします。

## 清水委員

総合計画の評価シートについて、昨年度は評価の内容や取組みを直接担当課に質問しないとわからない点が多かったのですが、今年度は評価シートを見ればわかることが多くなりました。市民の方へのアピールという点でも、進歩したのかと思います。聞けばわかるではなく、評価シートにきちんと記載することを次年度もお願いしたいと思います。さらに一步進めて、施策評価シートにおける目指す姿と指標の関連性がもう少しわかりやすく努力していただければと思います。

## 久会長

ありがとうございました。おっしゃるとおりで、私たち委員は評価部会において各担当課と議論をさせていただいています。最終的には、市民の皆さんに報告書のみでご理解していただくことが、目標になるのかと思います。次年度の審議会で、ただいまのご意見を反映できるように、よろしく願います。

他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

次年度の審議会では、次年度の評価が始まる際にしっかりと議論させていただいて、評価の方に移らせていただきたいと思いますので、ご意見を賜ればと思います。

令和6年度樺原市総合政策審議会のスケジュールについて

## 久会長

それでは、2つ目の議事に入ります。「令和6年度樺原市総合政策審議会のスケジュールについて」ということで、事務局から説明をお願いします。

## 事務局

(資料説明)

## 久会長

ありがとうございました。それでは、ただいまのスケジュールについて、ご質問やご意見はございますでしょうか。いかがでしょうか。

先程のご説明にもありましたとおり、来年度の後半から総合計画の後期基本計画と第3期の総合戦略の策定が動き出すということです。今年度より審議会の回数が増えるということで、ご足労いただくこととなりますが、よろしく願います。

清水委員からのご指摘にもありましたが、総合計画の基本計画における施策分野の目指す姿を作り直しますので、後期基本計画は評価することも意識していけば、より評価もわかりやすくなるかと思えます。そういう観点からも、審議会でご意見を賜ればと思います。

スケジュールについては、よろしいでしょうか。ありがとうございます。

これで本日の議事は以上となりますが、振り返りも含めてその他ご意見やご質問はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日の議事を終了とさせていただきます。円滑な進行にご協力いただきありがとうございました。進行を事務局にお返しいたします。

## 事務局

久会長、ありがとうございました。以上で予定していた案件は全て終了いたしました。委員の皆様、長時間に渡るご審議、ありがとうございました。

オンライン開催ということもあり、ご不便・ご迷惑をお掛けしたかと存じますが、今後ともよろしく願い申し上げます。

今年度の橿原市総合政策審議会は、今回で終了となります。委員の皆様方の任期につきましては、令和7年3月31日までとなっておりますので、次年度も引き続きご審議を賜りますよう、よろしくお願いいたします。次年度の日程につきましては、先程の説明にもありましたとおり、基本的には今年度と同様になります。橿原市第4次総合計画後期基本計画及び第3期橿原市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定が開始される可能性もあり、事務局で日程を検討してまいりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これで本日の総合政策審議会を閉会いたします。皆様、ありがとうございました。

(以上)